

地域精神保健及び精神科医療機関の歴史資料の保存と活用のための基礎調査

日本精神神経学会
法委員会

このたび以下の研究を実施いたします。本研究の対象となる当事者の方で、研究対象となることを望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。当事者であることが確認され次第、直ちに研究対象から除外させていただきます。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。また、本研究により得られた個人情報には本研究の目的以外では使用せず、研究成果の発表を行う際には個人情報へ配慮いたします。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の方、個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の方も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 地域精神保健及び精神科医療機関の歴史資料の保存と活用のための基礎調査

【研究責任者】 岡崎伸郎（古川駅前メンタルクリニック院長兼所長）

【本研究の目的及び意義】

精神科医療機関は入院医療のみならず地域精神保健医療の礎を築くのに重要な役割を果たしてきました。本調査は、地域精神保健及び精神科医療機関の歴史資料の保存実態と保存体制の有無、保存方法等の状況把握を主たる目的とし、今後の適切な保存・活用方策を検討するための基礎的データをを得ることを目的としています。本調査により、地域精神保健医療の実践において精神科医療機関が具体的にどのような貢献をなしたのか、その歴史的変遷の詳細を明らかにするための史資料保存についての基盤構築が進むと考えられます。また関係する医療機関の歴史的な資料に対する意識の向上や直接的な資料保存やその利活用につながる可能性があります。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる医療機関・組織

- ・地域精神保健活動に早期から取り組んできた歴史のある関係医療機関や組織へのヒアリング調査

利用する試料・情報等

- ・保存対象：歴史資料の保存状況、保管体制、課題等に関する情報を中心に記録・保存する。
- ・考察対象：上記の保存対象の情報を踏まえて保存状況、保管体制、課題等を考察し、保存状況の背景となる経緯や方針等、資料保存の意思決定に関わる要素等に限定する。
- ・公表対象：匿名化された形で、資料保存状況に関する全体的傾向、保存課題や方策等の知見を公表する。

研究期間

研究機関長の許可日より 2028 年 3 月 31 日まで

2025 年 10 月

○問い合わせ・苦情窓口

公益社団法人 日本精神神経学会 事務局

メールアドレス jimuhou@jspn.or.jp

住所 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-3-6 CIRCLES 御茶ノ水 7F